

【道端の自然】

～ トンボの産卵 ～

夏の水辺には、トンボがよく似合います。ツーっと向こうへ行ったかと思うと、すぐまたすべるようにスィーっとこちらに戻ってきます。

小山田緑地のアサザ池には何匹かのトンボが、自分の縄張りを飛び回っていました。時々ニアミスを起こして衝突し、追い立てたり逃げ出したり。ところがそこに、雌がやってきたのでしよう、いつものように追い出しに行ったのかと思ってみていると、もみ合っているうちに交尾を始めました。

その後、雌は水の上でお尻を水にたたきつけています。産卵です！ 雄は、そのあいだ、周

りをうろちよろしているのですね。一般には、見張っている

と言われてい

ますが、私にはむしろ、奥さ

んの出産を見守る最近のお父さんのように、ほほえましく感じました。もっとも、ネットによると、見張っている間に他の雌がなわばりに入ってくると、浮気するこ

ともあるとか。ひどい！

(小川)



産卵中の雌



見張っている雄